



2016 年（平成 28 年）12 月 2 日

逗子市長 平井 竜一 様

逗子市総合的病院選考委員会
委員長 長 澤 泰



答 申 書

本選考委員会は、平成 28 年 11 月 22 日付け諮問第 21 号にて諮問のあった逗子市総合的
病院の選考について審査を重ねた結果、別紙のとおり結論を得たので答申します。

別紙

1 審査の経緯

11月4日の選考委員会設置以後、5回にわたって委員会を開催し、審査を行ってきた。

なお、審査にあたっては、第3回の委員会において、応募された二法人に対するヒアリングを実施し、より慎重な審査に努めるとともに、作成した別添評価基準により限られた期間での審査という状況の中で、最大限公正かつ明確な審査の実施に努めた。

2 二法人の法人名等及び評価概要

(1) A法人：神奈川県鎌倉市材木座一丁目7番22号

医療介護ひかりグループ

医療法人 光陽会

鎌倉ヒロ病院 理事長 篠崎 仁史

- ・急性期を担う総合的病院経営についての経験が乏しい印象がある。
- ・市が求める将来的な在宅療養後方支援病院の承認を得るとともに、地域医療支援病院としての役割を担うことを視野に入れた200床以上の計画の提案を求めているが、積極的に対応する内容となっていない。
- ・同一医療圏内の医療機関として、地元の医療需給に通じており、堅実な提案内容である点は評価できる。しかし、療養病床が2分の1以上を占めていることから、市が求める一般病床の急性期型病院とは言えない。
- ・二次救急体制を整備し、24時間365日体制とする意欲は認めるが、小児科夜間救急の体制が考慮されていない。
- ・予定診療科目等に比して医師ほか医療従事者数が少ないことから、計画の実現性等が懸念される。
- ・無料患者送迎バスを計画するなど、地域に対する配慮に関しては評価に値する。

(2) B法人：東京都千代田区内幸町一丁目1番1号

医療法人社団 葵会 理事長 新谷 幸義

- ・在宅療養後方支援病院、地域医療支援病院を目指すとしており、市が求める「病院の規模」、「在宅医療・介護連携の推進への協力」及び「地域の中心となるような病病・病診連携の推進」に寄与することが期待できる。特に病病連携については、横浜南共済病院の重点的関連病院と位置付けており、具体性が伺える。
- ・横浜南共済病院との連携は強調されていたが、市民や地域医療機関との関係については、具体性に乏しい。
- ・利用者及び地域住民のための周辺環境の対策には、言及が少なかった。
- ・小児科、内科、外科を対象とした二次救急輪番制への参加及び診療科目等については、一定の要請に応えられている。
- ・ヒアリングにおいて、大規模災害時等には、災害拠点となり得るような物資の供給等を行う体制が示されている。
- ・ヒアリングにおいて、診療科目ごと及び救急体制における医師の配置案には、具体

性が伺える。また、小児科医の確保策について対応する姿勢を示している。しかし、医師の確保の実現性に関しては、懸念される点が見受けられた。

- ・全個室の提案は、将来の患者療養環境の向上を志向しており、意欲が感じられる。しかしながら、差額ベッドの比率・料金設定等について、課題が残されている。
- ・提出された建設図面は、短期間の応募期間のためか、動線の処理、面積の配分等で、十分なものとは言えない。

3 審査結果

選考基準に基づく審査において、医療介護ひかりグループ 医療法人光陽会 鎌倉ヒロ病院は、「3. 提案内容の裏づけ・確実性」の項目の小計及び「合計」においての基準を満たしていなかった。一方で、医療法人社団 葵会は、課題もあるが同項目等において、基準を満たしており、かつ、一定の合計得点を満たしていることから、医療法人社団 葵会を選考することに決定した。

4 付帯意見

- ・人員確保の困難さが懸念され、小児科医を含め医療従事者の確保については、実現に全力で取り組むことを希望する。
- ・市民と地域医療機関の不安を払しょくするため、早い段階から地元医師会との連携体制を構築し、在宅療養後方支援病院としての役割を担うことを希望する。
- ・利用者及び地域住民のための無料送迎バスの運行、十分な駐車台数の確保や景観への配慮など、利用者や地域住民の利便性及び周辺環境対策にも十分配慮することを希望する。
- ・個室割合の考え方及び差額ベッド代の設定等について、患者の負担を可能な限り軽減するなど、利用者の視点に立ったうえで、安定した病院経営に努めることを希望する。
- ・病院建設にあたっては、市・事業者・学識経験者等を含めたプロジェクトチームを設置し、建設・運営コストを十分に考慮し、患者の療養環境の向上を目指す施設の実現を希望する。

別添資料

- 資料1 総合的病院誘致にかかる選考基準
- 資料2 応募法人選考結果集計表
- 資料3 選考委員等及び開催日

総合的病院誘致にかかる選考基準

1. 参加資格的要素(参加者のバックグラウンド)

選考基準		配点		
①医療に対する基本的な考え方	01) 法人の設立目的	10点	20点	50点
	02) 診療方針	10点		
②法人運営の状況	03) 経営戦略及び組織	5点	15点	
	04) 財務内容	5点		
	05) コンプライアンス	5点		
③過去の活動実績	06) 院内活動	5点	15点	
	07) 院外活動(学会参加等)	5点		
	08) 第三者評価の取得	5点		

※各委員の採点結果において、配点小計(50点)の5割(25点)以上の得点を必要とする。

2. 提案内容の審査

選考基準		配点		
④進出にあたっての基本的な考え方	09) 市民の医療ニーズへの対応	30点	120点	
	10) 市の施策への協力及び地域医療機関との連携	30点		
	11) 事業継続性の対応	30点		
	12) 信頼性確保の対応	30点		

※各委員の採点結果において、配点小計(120点)の5割(60点)以上の得点を必要とする。

3. 提案内容の裏づけ・確実性

選考基準		配点		
⑤診療規模・機能	13) 診療科目・病床数	30点	90点	230点
	14) 救急医療	30点		
	15) 医療連携機能	30点		
⑥施設計画	16) 主要施設の概要	30点	60点	
	17) 周辺環境との調和	30点		
⑦資金計画	18) 収支予測・資金調達	20点	40点	
	19) リスクマネジメント	20点		
⑧要員計画	20) 職種別職員数	20点	40点	
	21) 教育・研修計画	20点		

※各委員の採点結果において、配点小計(230点)の5割(115点)以上の得点を必要とする。

4. ヒアリング

主なヒアリング内容	配点
・地域の医療資源に最大限配慮したうえでの人材確保の見通し、医療以外の市民ニーズへの対応、時代の要請への対応等、その他ヒアリングが必要な事項	100点

配点合計	500点
------	------

- 各委員の採点結果において、配点合計(500点)の5割(250点)以上の得点を必要とし、かつ、「4. ヒアリング」を除く項目ごとの配点のそれぞれ5割以上の得点を必要とする。
- 応募者の中で、各委員の配点の合計が最も高い法人を選定する。

応募法人選考結果集計表

応募法人名		A法人：医療介護ひかりグループ 医療法人光陽会 鎌倉ヒロ病院				
選考基準		配点	A 委員	B 委員	C 委員	計
①医療に対する基本的な考え方	01) 法人の設立目的	/10	5	5	7	17/30
	02) 診療方針	/10	5	5	7	17/30
②法人運営の状況	03) 経営戦略及び組織	/5	4	3	4	11/15
	04) 財務内容	/5	4	3	4	11/15
	05) コンプライアンス	/5	4	3	4	11/15
③過去の活動実績	06) 院内活動	/5	3	2	3	8/15
	07) 院外活動(学会参加等)	/5	3	2	4	9/15
	08) 第三者評価の取得	/5	3	2	3	8/15
①～③小計	要25点以上→	/50	31	25	36	92/150
④進出にあたっての基本的な考え方	09) 市民の医療ニーズへの対応	/30	10	10	10	30/90
	10) 市の施策への協力及び地域医療機関との連携	/30	10	10	10	30/90
	11) 事業継続性の対応	/30	20	20	20	60/90
	12) 信頼性確保の対応	/30	20	20	20	60/90
④小計	要60点以上→	/120	60	60	60	180/360
⑤診療規模・機能	13) 診療科目・病床数	/30	10	10	10	30/90
	14) 救急医療	/30	10	10	10	30/90
	15) 医療連携機能	/30	10	15	20	45/90
⑥施設計画	16) 主要施設の概要	/30	15	20	20	55/90
	17) 周辺環境との調和	/30	15	20	15	50/90
⑦資金計画	18) 収支予測・資金調達	/20	15	10	20	45/60
	19) リスクマネジメント	/20	15	10	15	40/60
⑧要員計画	20) 職種別職員数	/20	10	10	5	25/60
	21) 教育・研修計画	/20	10	10	10	30/60
⑤～⑧小計	要115点以上→	/230	110	115	125	350/690
ヒアリング		/100	10	40	40	90/300
ヒアリング小計	100点までの加点→	/100	10	40	40	90/300
①～⑧及びヒアリングの合計	要250点以上→	/500	211	240	261	712/1500

応募法人選考結果集計表

応募法人名		B法人：医療法人社団葵会				
選考基準		配点	A 委員	B 委員	C 委員	計
①医療に対する基本的な考え方	01) 法人の設立目的	/10	5	5	7	17/30
	02) 診療方針	/10	5	5	8	18/30
②法人運営の状況	03) 経営戦略及び組織	/5	4	5	4	13/15
	04) 財務内容	/5	2	4	3	9/15
	05) コンプライアンス	/5	4	4	4	12/15
③過去の活動実績	06) 院内活動	/5	3	3	3	9/15
	07) 院外活動(学会参加等)	/5	3	2	3	8/15
	08) 第三者評価の取得	/5	3	4	3	10/15
①～③小計	要25点以上→	/50	29	32	35	96/150
④進出にあたっての基本的な考え方	09) 市民の医療ニーズへの対応	/30	20	25	20	65/90
	10) 市の施策への協力及び地域医療機関との連携	/30	20	25	20	65/90
	11) 事業継続性の対応	/30	15	25	15	55/90
	12) 信頼性確保の対応	/30	15	25	15	55/90
④小計	要60点以上→	/120	70	100	70	240/360
⑤診療規模・機能	13) 診療科目・病床数	/30	25	25	25	75/90
	14) 救急医療	/30	20	25	20	65/90
	15) 医療連携機能	/30	20	25	20	65/90
⑥施設計画	16) 主要施設の概要	/30	10	10	20	40/90
	17) 周辺環境との調和	/30	10	15	15	40/90
⑦資金計画	18) 収支予測・資金調達	/20	10	15	15	40/60
	19) リスクマネジメント	/20	10	15	15	40/60
⑧要員計画	20) 職種別職員数	/20	15	15	15	45/60
	21) 教育・研修計画	/20	10	15	10	35/60
⑤～⑧小計	要115点以上→	/230	130	160	155	445/690
ヒアリング		/100	45	80	65	190/300
ヒアリング小計	100点までの加点→	/100	45	80	65	190/300
①～⑧及びヒアリングの合計	要250点以上→	/500	274	372	325	971/1500

資料3

選考委員等及び開催日

選考委員

委員長	長澤	泰
委員	白須	和裕
委員	榎	孝悦

参考出席者

一般社団法人逗葉医師会 会長 池上 晃子

選考委員会開催日

第1回	平成28年11月4日(金)	全委員出席
第2回	平成28年11月22日(火)	全委員及び参考出席者出席
第3回	平成28年11月28日(月)	全委員及び参考出席者出席
第4回	平成28年12月1日(木)	全委員及び参考出席者出席
第5回	平成28年12月2日(金)	全委員出席